

令和7年度導入 校務用文書サーバ借入 仕様書

■ 概要

校務用文書サーバ機器を導入し、既存データ移行などの作業を実施する

■ 目的

校務用文書サーバを構築し、校務で使用する電子データの保存場所拡大と保存データの安全性を確保する
(既存サーバのデータを導入サーバにコピー、全データのバックアップが取得できる環境を構築すること)

■ 導入方法及び期間

令和8年3月1日から、令和13年2月28日までの60ヶ月リースとする。

入替作業は令和8年2月末までに実施するが、学校運営に支障がないよう実施すること。

入替作業中は準備期間として、使用料は発生しないようにすること

■ 支払方法

リース料は1ヵ月ごと請求とすること

■ 導入場所

静岡県伊豆市八幡500-1 中伊豆支所

■ 導入物品

<ハードウェア>

以下の表に適合した構成とすること

タイプ	ラックマウントタイプとし、中伊豆支所内既存19インチラックに搭載可能であり各装置（サーバ2U・バックアップNAS 1U・サーバ用UPS 2U・NAS用UPS 1U）とすること
■サーバ	
OS	Windows Server 2025 Standard（16コア） ※最新のセキュリティパッチをインストールすること
CPU	Xeon Silver 4509Y (2.60GHz、8コア、22.5MB) 同等以上とすること
メモリ	メーカー純正メモリを使用し16GB以上(5600 RDIMM)とすること
HDD	3.5インチBC-SATA HDD（データ転送速度SATA6Gbps）と同等以上とし 24時間365日の稼働に適すること RAID6+ホットスベア構成（4TB×6）とし パーティション容量は別途、伊豆市の指定した容量にすること
インターフェース	ディスプレイ(VGAポート)×1、USB3.0×4
内蔵RAIDカード (自己暗号化機能対応)	インターフェース：SFF8643×2 データ転送速度：SAS 12Gbps デバイスポート数：8(4×2) キャッシュ：2GB ホストバス：PCI Express3.0 RAIDレベル：0/1/1E/1+0/5/5+0/6/6+0(ホットスベア可)
光学ドライブ	DVD-ROM（内蔵すること） Read：最大8倍速(DVD-ROM) / 最大24倍速(CD-ROM)以上とすること
電源	電源ユニットを冗長化すること（500W×2）
ディスプレイ、キーボード、マウス、接続ケーブル	伊豆市既存の機器と接続できるようにすること
シリアルポート	RS-232C×1
LAN	1ポート以上内蔵すること(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T扱一)
無停電電源装置(UPS)	富士通製Smart-UPS SMT 1500RMJ 同等製品以上とすること 電源管理ソフトウェアを添付し導入サーバの電源管理を実施すること
その他	運用に必要なとなるソフトウェアを伊豆市と協議しインストールすること 電源ケーブル等使用するにあたり必要な部材を用意すること ※基準品 富士通RX2540 M7（PYR2547R3N）

■バックアップ用NAS	
OS	Windows Server IoT 2022 for Storage Standard ※最新のセキュリティパッチをインストールすること
CPU	Intel Core i3-12100TE Quad Core 4.00 GHz 同等以上とすること
メモリ	8GB以上
HDD	NAS専用 HDD 12TB×4（SATA接続） RAID5構成 パーティション容量は別途、伊豆市の指定した容量にすること ホットスワップ対応
インターフェース	ディスプレイ(HDMI)×1、USB 3.2 Gen 2（USB 3.1）×2 USB 3.2 Gen 1（USB 3.0）×2、USB2.0×1
電源	電源ユニットを冗長化すること（500W×2）
ディスプレイ、キーボード、マウス、接続ケーブル	伊豆市既存の機器と接続できるようにすること
LAN	・10GBASE-T／5GBASE-T／2.5GBASE-T／1000BASE-T／100BASE-TX／10BASE-T×1 ・2.5GBASE-T／1000BASE-T／100BASE-TX／10BASE-T×1
無停電電源装置(UPS)	シュナイダーエレクトリック製 SMT750RMJ1U 同等製品以上とすること 電源管理ソフトウェアを添付し導入サーバの電源管理を実施すること
その他	運用に必要なとなるソフトウェアを伊豆市と協議しインストールすること 電源ケーブル等使用するにあたり必要な部材を用意すること ※基準品 アイ・オー・データ機器 HDL4-Z22SI3B48U

<ソフトウェア>

以下の表に適合したソフトウェア構成とすること

バックアップ用ソフト	SYSTEM RECOVERY SERVER ED WIN 1 SERVER ONPREMISE STANDARD
ライセンス (Arctera)	SUBSCRIPTION + BASIC保守 ライセンス 60ヶ月 (Arctera 32836-M4217)
その他	運用に必要なとなるソフトウェアを伊豆市と協議しインストールすること

<設定作業>

基本設定	ファイルサーバとして正常に運用可能な状態に設定をすること 校務支援システムActive Directoryに参加し、アクセス権を設定すること 伊豆市既存サーバの設定（自動接続、クォータ設定など）を 現行構成と同じように設定すること 機器名称等シールを貼付、添付品にも同様に明記をすること
データ移行	既存サーバからのデータ移行（約10TB）を行うこと
フォルダ構成	別途伊豆市からの指示によりファイルサーバのフォルダを構成すること
ファイルサーバ機能	シャドーコピー、クォータ、アクセス権の設定については 伊豆市と協議をして設定すること
バックアップ	適切なバックアップ設定をすること 設定内容は別途伊豆市と協議とする （再インストールを想定したバックアップ取得の実施等）
ウイルス対策ソフト	伊豆市指定のウイルス対策ソフトをインストールすること

<保守・その他>

ハードウェア保守サービス	サーバ・NAS・UPSは、リース期間中24時間365日対応のハードウェアメーカーのオンサイト保守に入ること (ソフトウェア等、再設定が必要になる場合は、設定費を含めること)
故障受付、故障対応	故障受付・故障対応(メーカー保守以外)他、サーバの設定変更などは別途伊豆市と協議により決定し、伊豆市の意向を実現できる作業者が対応すること(協力会社に依頼するなど社内の作業者に限定しない)
既存機器の取り外し	作業者は既存機器を取り外しを行い、機器を中伊豆支所サーバ室の指定場所へ集約すること
リース満了後の所有権	リース満了後の物品の所有権は、伊豆市に無償で譲渡すること
納品	令和8年3月1日までに伊豆市指定場所で運用開始すること 導入後、正常に動作することを確認したのち納品とする 納品後の学校稼働日で不具合が生じた場合に備え、当日の現場作業及び調整ができる体制を構築しておくこと
納品物	本体及び付属品のみとし、不要なゴミ等は納品者が持ち帰ること
仕様書の疑義	本仕様書の内容について、不明確な点、不足している事項等疑義が生じた場合には、伊豆市担当者と協議の上、明確化するものとし、受託者の一方的な解釈によってはならない
守秘義務	業務上知り得た秘密は、他に漏らしてはならない。 なお、業務完了後においても同様とする。
その他	耐久性、信頼性において、業務用として耐えうるものとし、できる限り環境に配慮した製品(消費電力が低い等)であること。 また、機器はすべて新品であること。 設置設定作業者については、伊豆市の指示する作業を 不足なく実現できる者とし、作業者の能力が伊豆市指示業務を 遂行できないと判断された場合は、他の作業者が代わることができること